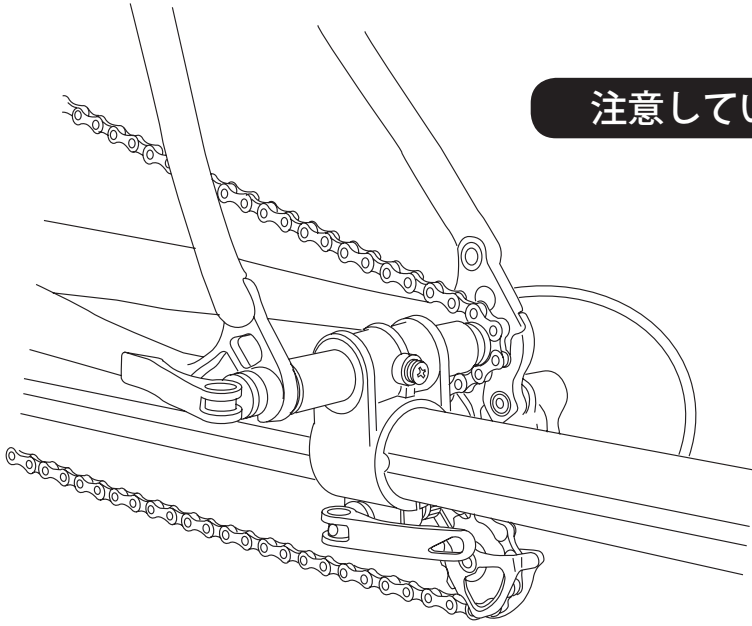




注意していただきたいこと



- このアダプタは RS-1600 専用で、標準の前フォークの代わりにフレームのリアエンドをクランプすることにより、後輪を取り外した状態の自転車にして作業することができるようになります。
- 大半の自転車に適合するように、スペーサは左右のブッシュを入れ替えることにより 120・130・135mm の3段階にその幅を調節することができます。リアエンド幅が 120mm より狭い、あるいは 135mm より広い自転車では使えません。
- 重心バランスの関係で、前輪と異なり後輪が外れている状態ではクイックが緩んでいると不意に自転車がスペーサから外れて脱落してしまいます。RS-1600 に自転車をセットし手を離す前には必ず、クイックがしっかりと締められていることを確認してください。
- チェーンをスペーサの右側ブッシュに引っ掛けた状態でフレームにセットすると、チェーンがチェーンステーに直接触れて傷をつけることがなくなります。

スペーサの使い方

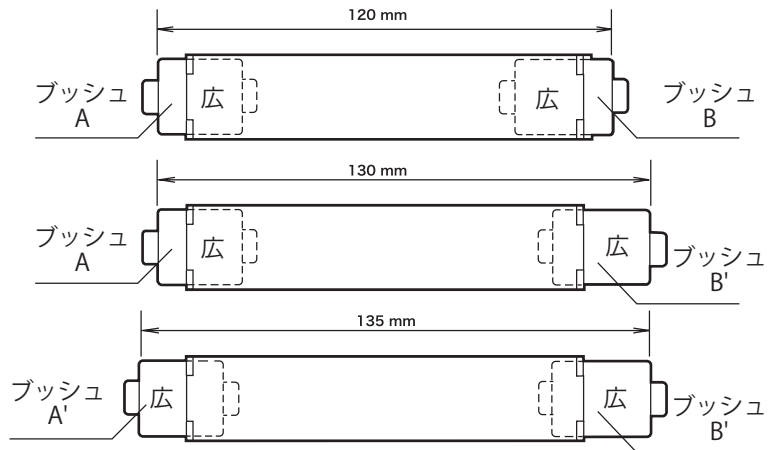
スペーサの長さは、左右のブッシュを入れ替えることで3段階（120・130・135mm）に調整できます。お使いの自転車のフレームのリアエンド幅に最適なサイズにセットしてください。（右図参照）

! スペーサを誤ったサイズにしたまま無理に装着するとフレームを破損させてしまいます。必ず装着前にサイズを確認してください。

- 1 まず後輪を取り外し、ボトムブラケットを RS-1600 の BB 受けにそっと置きます。
- 2 片手で自転車を支えながらスペーサをレールの上で移動させ、フレームのリアエンドをクイックのシャフトの上にかぶせます。
- 3 その位置でまずスペーサ下側のクイックを閉じて位置を固定します。続いて上側のクイックを締め込みフレームをしっかりと挟み込みます。

! 前フォークとは異なり、フレームのリアエンドには車輪の抜け止め用の爪が設けられていません。そのためクイックが緩むと一気に抜けて脱落することになります。必ずフレームを押さえたままでクイックを締めてください。製造者はクイックの締め方が悪かったためのトラブルについては何らその責を負いません。

<スペーサの長さ調整>



製品保証期間

本商品の保証期間は、お買い上げ日より起算して **1年間**です。製造者側に瑕疵のある不具合に対して無償修理や部品交換を行ないます。ユーザによる勝手な改造や誤った使い方、自然摩耗等に関しては保証されません。

お問い合わせ先

<製造元> 株式会社 箕浦
〒503-2305
岐阜県安八郡神戸町神戸 1197-1
Tel: (0584) 27-3132 / Fax: (0584) 27-4258
Email: infodesk@minoura.jp
Web: www.minoura.jp

日本製

<販売元> 株式会社 深谷産業
〒462-0062
愛知県名古屋市中区新沼町 150
Tel: (052) 909-6201 / Fax: (052) 909-6212
Web: www.fukaya-sangyo.co.jp